

第13回

環境法サマースクール

日弁連では、環境法系の法曹を志す全国の法科大学院生をはじめとする学生・受験生のみさんの学びの場として、また、環境法に携わる実務家の知識・経験の共有の場として、今年も環境法サマースクールを開催します。

◇日 時 2022年7月30日(土) 10時55分～16時30分(開場時間:10時40分)
2022年8月20日(土) 10時55分～16時30分(開場時間:10時40分)
※いずれか一方の日程のみの参加も可能です。

◇場 所 弁護士会館2階クレオBC(会場定員20名)及びZoomによるハイブリッド開催
※感染状況によっては、会場参加を中止し全てオンラインにて開催する可能性がありますので、ご了承ください。

◇参加対象 法科大学院生・卒業生、司法修習生、法学部生、司法試験受験生、弁護士、研究者、自治体及び企業の環境部門担当者 ほか

◇申込方法 下記 URL 又は右二次元コードから **8月14日(日)**(※ただし、**7月25日から7月30日までの期間は申込ができません。)** までに
お申し込みください



事前申込制
参加費無料

<https://form.qooker.jp/Q/auto/ja/13smmrsc/summer/>

※申込状況によっては、申込締切前に募集を打ち切ることがあります。

※Zoomによる参加方法は、開催日が近づきましたら、申込みされた方宛てにメールでご案内いたします。

【7月30日(土)開催】

講義① 11時00分～12時30分	資源循環～プラスチック新法をはじめとした近時の動向について～ 筑紫 圭一氏(上智大学法学部地球環境法学科教授)
12時30分～13時15分	休憩 ※昼食は各自ご用意ください。近隣には物販店・飲食店がありません。
講義② 13時15分～14時45分	気候変動訴訟と法の支配 - 海外の動向 牛嶋 仁氏(中央大学法学部教授)
講義③ 15時00分～16時30分	系統連系をめぐる法制度・運用の現状と課題 ～再生可能エネルギーのさらなる普及に向けて 安田 陽氏(京都大学大学院経済学研究科 再生可能エネルギー経済学講座 特任教授)

【8月20日(土)開催】

講義① 11時00分～12時30分	初学者のための環境法の学び方 北村 喜宣氏(上智大学法学部地球環境法学科教授)
12時30分～13時15分	休憩 ※昼食は各自ご用意ください。近隣には物販店・飲食店がありません。
講義② 13時15分～14時45分	公害・環境法において理論と実務はどのように協働してきたか - 建設アスベスト訴訟と福島原発事故賠償訴訟を例に 吉村 良一氏(立命館大学名誉教授)
講義③ 15時00分～16時30分	公害紛争処理制度について(仮) 松川 春佳氏(公害等調整委員会事務局 審査官)

【個人情報の取扱いについて】

お申込みによりご提供いただいた個人情報は、日本弁護士連合会のプライバシーポリシーに従い厳重に管理いたします。
なお、個人情報は、統計的に処理・分析し、その結果を個人が特定されないような状態で公表することがあります。
以上について同意をいただいた上でお申し込みください。